



自我作古

大津市立瀬田南小学校

学校便り 4月号

児童数 743名

令和3年4月8日発行

<http://www.otsu.ed.jp/setm/>

校訓「自我作古」：自らの道を自らの力で切り拓き、新しい歴史を作り上げていこう！

学校教育目標：やさしく、かしこく、たくましく カ一杯生きぬく児童の育成

《4月の行事予定》

8	木	新任式 始業式 入学式 3校時日課
9	金	教科書配布 3校時日課
10	土	
11	日	
12	月	委員会活動 給食開始(2~6年) ※1年生は3校時日課(~14日)
13	火	
14	水	
15	木	1年生給食開始
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	クラブ活動 代表委員会
20	火	4~6年耳鼻科検診 5校時日課
21	水	避難訓練 臨時分団班長会 5校時日課
22	木	1~3年耳鼻科検診 5校時日課 学習参観(5校時)懇談会(6校時) ※分割開催前半
23	金	5校時日課 学習参観(5校時)懇談会(6校時) ※分割開催後半
24	土	
25	日	
26	月	4校時日課 ※児童宅確認日
27	火	尿検査 4校時日課 ※児童宅確認日
28	水	尿検査
29	木	昭和の日
30	金	1年生を迎える会 (ウエルカム・ムービータイム)

保健行事(各種検診等)の予定がまだ確定していません。決まり次第、連絡をさせていただきますので、ご了承ください。



花壇の花々が咲き誇り、すっかり春の陽気を感じられる中で、新しい年度が始まりました。

本日、131名の新入学児童と5名の転入児童を迎え、全校児童743名、30学級で令和3年度の瀬田南小学校がスタートいたしました。1年生児童は入学の喜びを胸に、また2年生以上の児童は進級を契機に新たなる気持ちでがんばろうと登校初日を迎えたことと思います。

コロナウイルス感染症は、まだ猛威を振るっており、例年通りの学校生活に戻すのはもう少し時間がかかりそうですが、感染防止対策をしっかりと実施し、学習を進めてまいります。

今年度も、開校の精神「自我作古」を土台として、本校教育の柱として大事にしている「学校教育目標」「めざす子どもの姿」「南っ子の心を磨く3つの約束」(裏面参照)を踏襲しつつ、とくに学力向上と心の教育の充実に力を注ぎ、全教職員が一丸となって子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと考えております。ご理解とご協力をお願いいたします。

【学校教育目標】 やさしく かしく たくましく 力一杯生きぬく 児童の育成


【めざす子どもの姿】 伸びる 子ども (知・心・体)

・知(確かな学力の習得) ・心(豊かな心の醸成) ・体(たくましい体とくじけない心づくり)

【南っ子心を磨く3つの約束】(あたりまえ)

◎自分から挨拶をする ◎しっかり掃除をする ◎靴をそろえる

令和3年度 教職員の紹介 (太字は転任・新任)

校 長	小野澤稔香	教 頭		主幹教諭	
生徒指導		学力向上		教育相談	
通級指導教室		子ども支援		教 務	
養護教諭		事務職員		3年少人数指導	
用 務 員		初任者拠点校指導		初任者研修補充	
特別支援学級 複数指導教員					
学校生活 支援員					

【学級担任】

	1 組	2 組	3 組	4 組
1 年生				
2 年生				
3 年生				
4 年生				
5 年生				
6 年生				
杉の子	1 組 4 組	2 組 5 組 7 組	3 組 6 組	

コロナ禍に思うこと

昨年度は、4月に三日登校しただけで臨時休校に入り、6月に学校が再開するまで自宅で学習していただくという非常事態でした。学校が再開できて感じたのは、「当たり前」に学校生活が送れることってなんて幸せなことなのだろう！ということでした。

人間が生活し成長していくためには、やはり他の人と交わったり接したりすることが不可欠なのだと思います。学校へ通えず、友だちと交流できなかったあの日々は、本当に不幸なことでした。

他の人と交流することで「楽しいこと」「うれしいこと」が生まれます。もちろん、反対に「悔しいこと」「悲しいこと」が起きたりけんかをしたりというマイナス面の出来事も起きることでしょう。私は、人間関係の中で「揉まれる」ことがとても大切だと思っています。「我慢する」「思いやる」「気持ちを伝える」「一緒に考える」といった処世術(世の中をうまく生きていく方法)を身につけることが出来るからです。人間関係がもつれた際には、教師がしっかりと話を聞いて、一緒に解決法を考えていきます。

相手のことを気遣いあう子どもたちを育むことで、居心地の良い学校、明日も通いたい学校づくりを目指していきます。保護者の皆様、地域の皆様のお力添えをよろしくお願いたします。